

船舶事故等調査報告書

平成21年5月28日

運輸安全委員会(海事専門部会)議決

事故等番号	2009横第57号	
事故等名	貨物船 HAI NING 貨物船 SEA HONOUR 衝突	
発生年月日時刻	平成21年2月17日16時05分ごろ	
発生場所	愛知県半田市11号地先 衣浦港西中央西ふ頭西灯台から真方位153° 660m付近 (北緯34° 52' 07"、東経136° 57' 58")	
事故等調査の経過	調査の概要:平成21年2月19日 横浜・地方事故調査官が両船のステートメント、船舶国籍証書及びクルーリストを入手 原因関係者からの意見聴取:意見なし	
事実情報 船種・船名・総トン数 船舶番号 船舶所有者等	A 貨物船 <sup>ハイニン</sup> HAI NING (パナマ) 4,250トン (8304103) HAINING SHIPPING CO .LTD	
船種・船名・総トン数 船舶番号(IMO 番号) 船舶所有者等	B 貨物船 <sup>シーオナー</sup> SEA HONOUR (韓国) 4,191トン (8715338) SHINHAIN CAPITALCO .LTD	
乗組員等に関する情報	A 船長 (中華人民共和国免状) B 船長 (大韓民国免状)	
負傷者	A なし B なし	
損傷	A 左舷外板中央から船尾に擦過傷(5cm×21.9m)及び凹損、タラップ踊り場曲損 B 左舷後部上部甲板船尾付近の手すり8本及び通風筒1本折損、端艇甲板の手すり1本、横棒3本曲損	
事故等の経過	A船は、愛知県衣浦港中央ふ頭東地区4号岸壁に出船左舷付けで着岸するため、右回頭しながら約2ノットで接近中、平成21年2月17日16時05分ごろ着岸する岸壁の隣の3号岸壁に着岸中のB船の左舷後部に、A船の左舷側が衝突した。 当時の天候は晴れで、風力4の北西風が吹いていた。	
分析	気象・海象の関与 乗組員等の関与 船体・機関等の関与 判明した事項の解析	なし あり なし A船は着岸時の操船を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、A船が着岸作業中、操船を適切に行わなかったため、着岸中のB船に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	
その他の事項	なし	